

## 光量子センサー

### C-LI190SB

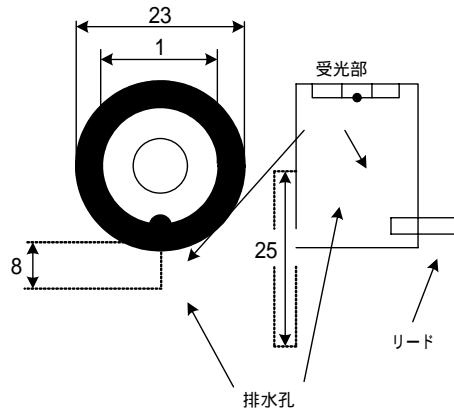
#### 概要

C-LI190SB 光量子センサーはマイクロロガーC-CR23XまたはC-CR10Xに接続し、太陽光の内植物の光合成に強い影響のある 400 ~ 700nm の波長 PAR (Photosynthetically Active Radiation) を計測します。標準ケーブル長は 11ft (約 3.3m) です。

C-CR10X でのプログラム例は下記のとおりです。

- P2 電圧測定  
 01 : 1 センサーの数  
 02 : 2 測定レンジ (7.5mV Full Scale)  
 03 : 1 チャンネル番号  
 04 : 1 LOC  
 05 : 0.207 Multi センサー定数 (8 μA / 1000 μmoles<sup>-1</sup>m<sup>-2</sup>の場合)  
 06 : 0 Offset

Multi の算出 : センサー-Calibration (付属のシートに記載) が 8 μamps の時 604 のシャント抵抗により 4.83mV/mmole<sup>-1</sup>m<sup>-2</sup> 1/4.83=0.207039  
 もし測定値が 7mV だったら光量子は 7 × 0.207=1.45mmoles/s<sup>-1</sup>m<sup>-2</sup>



#### 概要

本器は、アメダス地域気象観測所にも採用されている太陽電池式の日照計です。日照とは太陽の直達日射 (いわゆる、日射) が観測される時間で、0.12kW を閾値とします。高曇りなど、直達日射がなくても散乱日射のみで 0.12kW を越える場合があり、これが日射計を用いた日照時間計算値との誤差になります。太陽電池セルが 3 面 (東西と北極星方向) についており、日照を割り出しています。

#### 仕様

出力	20mV/0.12kW
ロガー測定レンジ	2.5V 以上(0.12kW 以上では上記以上の出力がでます)
センサー	シリコンフォトダイオード
センサー保護	不活性ガス ガラス封入
精度	± 10%
使用環境	-20 ~ +50
重量	約 2kg
外形寸法	80 × 210L(コネクター含まず) 最大径 : 110
付属品	本体、固定金具、支柱、コネクター付ケーブル

## 日照計 CIS-162

